

審判報告書

大会名 第〇〇回 天皇杯全日本サッカー選手権大会 大阪府予選

試合時間 90 分 延長戦 30 分

試合 A ABクラブ 対 B CDキッカーズ

結果 4 : 4 (1 : 0) (1 : 2) 延 (1 : 0) (1 : 2)

日時 2013年 4 月 29 日 13 時 05 分 キックオフ PK (4 : 1)

場所 長居スタジアム

主審 大阪 太郎 所属 関西 副審 1 浪速 次郎 所属 関西

第 4 の 審判員 河内 四郎 所属 大阪 副審 2 和泉 三郎 所属 大阪

競技場、用具の状態

競技場： 芝生 良好

用具： 良好

警 告				
時間	チーム	番号	氏 名	理由{()内に反ラ異線遅距入去を記入し、具体的自由を記入する}
1 39 分	ABクラブ	5	泉州 五郎 選手	(遅) 相手フリーキックを妨害した。
2 58 分	CDキッカーズ	8	摂津 亮輔 選手	(異) 主審の判定に言葉で異議を示した。
3 65 分	ABクラブ	11	淀川 一平 選手	(ラ) 足の裏を向けた危険なタックルをした。
4				警告の事例…「どういう状況で」、「誰に」、「どうしたか」 (反) : 相手選手の腕を後方より露骨に引っ張り前進を妨げた (反) : 露骨にボールを手で扱い利益を得ようとしたため (ラ) : 相手のドリブル突破に対して無謀にチャージし相手を倒したため (異) : 主審の判定に対してボールを地面にたたきつけ異議を示した (距) : 相手の FK の直前に 9.15m の壁から飛び出しキックを妨害した (遅) : 相手スローインのボールを相手に渡さず持ち去った (遅) : ゴールキックの際ボールを何度も置きなおし意図的に再開を遅らせた
5				
6	競技者・交代要員・交代した競技者について記入する。			
7				
8				

退 場 (詳細は重要事項報告書に記入して提出する。但し警告 2 についてはこの報告書のみでよい。)				
時間	チーム	番号	氏 名	理由 (不正・乱暴・つば・阻止 (手) ・阻止 (他) ・暴言・警告 2)
1 81 分	CDキッカーズ	7	北摂 聡一 選手	阻 止 (他)
2				2 度の警告で退場…具体的な事由は記入不要、重要事項報告書も必要なし
3				

その他の報告事項

特になし

以上の通り報告いたします。

2013 年 4 月 29 日

主審住所 大阪市北区橋田 1 - 1 - 1

署 名 大阪 太郎

一般社団法人 大阪府サッカー協会会長殿

※ 試合を主催した協会の会長宛に報告する

※ 協会名は正式名称で記入する事

※ 記入例 関西サッカー協会主催の場合 → 関西サッカー協会会長殿

日本サッカー協会主催の場合 → 公益財団法人 日本サッカー協会会長殿